

# 線条／金具振動試験機

集電管理研究室

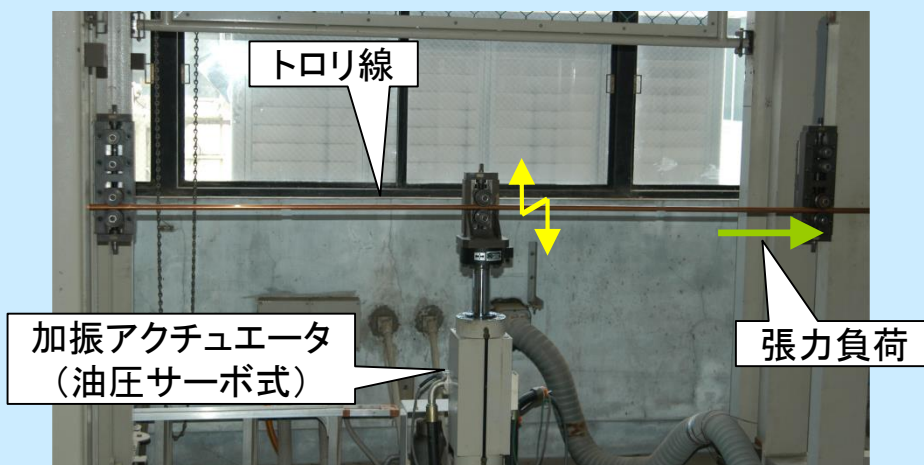
**概要** 電車線に用いられる線条（特にトロリ線）の疲労試験や、電車線金具の振動耐久試験を行う試験機です。

**特徴**

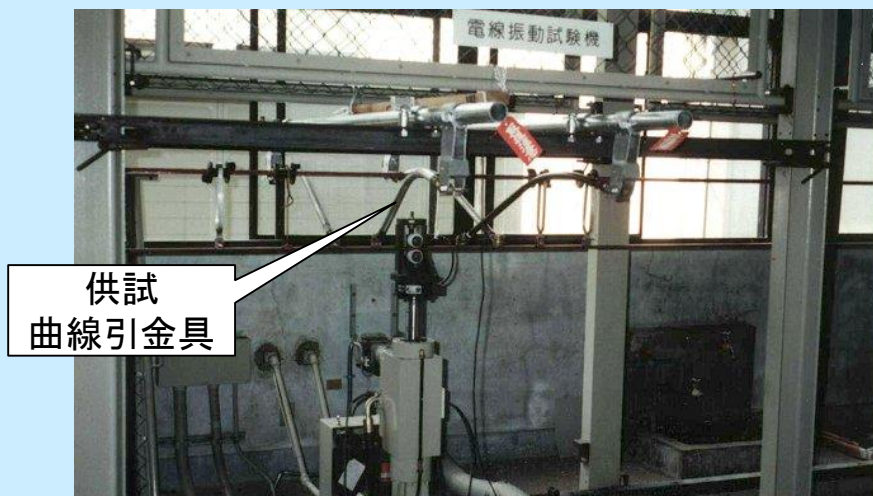
- 最長10mの供試体を架設することができます。
- 線条供試体に実際の電車線と同じ張力を加えながら試験が行えます。
- 複数の線条を架設して、模擬的な電車線構造を組んでの試験も行えます。
- 加振アクチュエータは油圧サーボ式で、正弦波、三角波など基本的波形のほか、アクチュエータの能力範囲内で任意波形での加振も行えます。

**主要諸元**

供試体長さ	: 2～10m（調節きざみ1m）
線条本数	: 最大3本
線条張力	: 1本あたり最大30kN、複数本合計で最大60kN
最大加振力	: 5kN
最大振幅	: ±100mm
最大周波数	: 10Hz（正弦波無負荷、振幅±20mm時） 5Hz（同50mm時） 2Hz（同100mm時）
加振波形	: 正弦波、三角波、CSVファイルでの加振変位入力による任意波形



トロリ線疲労試験時（供試体長さ2m）



曲線引金具試験時（治具を仮設して取付）